

循環注水冷却スケジュール

分野名	括り	作業内容	これまで一ヶ月の動きと今後一ヶ月の予定		3月		4月				5月			6月	7月	備考				
			23	30	6	13	20	27	4	11	下	上	中	下	前		後			
循環注水冷却	原子炉関連	循環注水冷却	(実績) ・【共通】循環注水冷却中(継続) ・【1~3号】高台炉注水ポンプ電源停止(3/18,19)	現場作業	【1, 2, 3号】循環注水冷却(滞留水の再利用)														原子炉・格納容器内の崩壊熱評価、温度、水素濃度に応じて、また、作業等に必要な条件に合わせて、原子炉注水流量の調整を実施	
		循環注水冷却設備の信頼性向上対策	(実績) ・【共通】CST炉注水ラインの信頼性向上対策 - 3号CSTを水源として1~3号CST炉注水ラインを運用中(継続)	現場作業	3号CSTを水源として1~3号機の運用中															
		1号機緊急用原子炉注水点の設置	(実績) ・対策検討・設計	検討・設計・現場作業	対策検討・設計 機器手配														最新工程反映	・詳細な設計を検討中である為、継続して実施(設計終了予定3月下旬~5月中旬) ・H26年度中に現地設置
		2号機RPV底部温度計修理	(実績) ・事前準備(3/17~)(継続) ・【2号】RPV底部温度計の交換 - 挿入配管確認作業(4/7~11) (予定) ・【2号】RPV底部温度計の交換 - 温度検出器引抜(引き抜き方法検討中) - 温度検出器挿入(工程調整中)	検討・設計・現場作業	引き抜き方法検討・訓練装置製作・引き抜き訓練 事前準備(現場整理・機材搬入等) 温度検出器引き抜き(配管事前確認作業含む)														工程調整中 温度検出器引き抜き不可のため、引き抜き方法検討	温度計引き抜きを試みたが、引き抜き不可能であったことから、引き抜き工法の再検討中。
		海水腐食及び塩分除去対策	(実績) ・CST窒素注入による注水溶存酸素低減(継続) ・ヒドラジン注入開始(8/29~)	現場作業	CST窒素注入による注水溶存酸素低減 ヒドラジン注入開始															
原子炉格納容器関連	原子炉格納容器関連	窒素充填	(実績) ・【1号】サブプレッションチャンバへの窒素封入 - 連続窒素封入へ移行(9/9~)(継続) ・窒素ガス分離装置(A)電源停止(3/24,25) ・窒素ガス分離装置(B)電源停止(3/26,27)	検討・設計・現場作業	【1, 2, 3号】原子炉格納容器 窒素封入中 【1, 2, 3号】原子炉圧力容器 窒素封入中 【1号】サブプレッションチャンバへの窒素封入 窒素ガス分離装置(A)電源停止 ■ 電源盤点検に伴う電源停止 窒素ガス分離装置(B)電源停止 ■ 電源盤点検に伴う電源停止															

循環注水冷却スケジュール

分野名	括り	作業内容	これまで一ヶ月の動きと今後一ヶ月の予定	3月		4月			5月			6月	7月	備考			
				23	30	6	13	20	27	4	11	下	上		中	下	前
原子炉格納容器関連	PCVガス管理	(実績) ・【共通】PCVガス管理システム運転中(継続) (実績) ・【2号】常設監視計器再設置 - 対策検討(継続) - 引掛り解消工法の検討(継続) ・【3号】PCV内部調査・常設監視計器設置 - PCV内部調査の実施方針検討(継続) - X-53ヘネ調査(R/B西側アクセスルート調査)(完了)	【1, 2, 3号】継続運転中 														
			【2号】常設監視計器再設置 対策検討 引掛り解消工法の検討(モックアップ) ・ 習熟訓練 【3号】PCV内部調査・常設監視計器設置 実施方針検討 調査装置設計・製作 実績反映 X-53ヘネ調査(事前調査) 現場準備・再設置 工程調整中 X-53ヘネ調査 工程調整中														
			・2号機 常設監視計器再設置 ・引掛り解消による再設置が不可だった場合、現状の計器を引き抜き、予備計器の設置に移行する。(H26.6以降) ・2号機RPV底部温度計修理作業と同一メーカ(設計部署)であること、また、一部エリア干渉が発生することから、当該工事完了後に工程を変更する。(4月上旬→5月下旬) ・3号R/B1階の除染開始が遅れていることから、4月14、15日のR/B西側アクセスルート調査結果を踏まえ、5月末にR/B1階北西エリアおよびヘネ周りの調査を検討中。 ・現場調査後、仕様確定														
使用済燃料プール関連	使用済燃料プール循環冷却	(実績) ・【共通】循環冷却中(継続) ・【1号】排気筒落下物防護対策工事(系統全停) (3/14~3/24) (予定) ・【3号】 - 遠隔監視信頼性向上工事(系統全停) (4/23~4/25) ※燃料プール内ガレキ撤去作業(系統全停)に合わせ実施予定 - 燃料プール内ガレキ撤去作業(系統全停) (4/23~6/6) ※作業期間中、定期的に冷却システムを運転 ・【2号】遠隔監視信頼性向上工事(系統全停) (5/12~14)	【1, 2, 3, 4号】循環冷却中 														
			【1号】排気筒落下物防護対策工事(系統全停) 最新工程反映 【3号】燃料プール内ガレキ撤去作業(系統全停) 工程反映 【3号】遠隔監視信頼性向上工事(系統全停) 最新工程反映 【2号】遠隔監視信頼性向上工事(系統全停)														
			・作業期間中においては、定期的に冷却システムを運転しプール温度の低下を促す。ガレキ撤去作業の進捗ならびに使用済燃料プール温度により系統全停期間は適宜見直す。 ・最新工程反映に伴う変更 【3号】4/13~4/26 →4/23~4/25 【2号】4/13~4/26 →5/12~5/14														
使用済燃料プール関連	使用済燃料プールへの注水冷却		【1, 2, 3, 4号】蒸発量に応じて、内部注水を実施 														
			【1, 3, 4号】コンクリートポンプ車等の現場配備 														
使用済燃料プール関連	海水腐食及び塩分除去対策(使用済燃料プール薬注&塩分除去)	(実績) ・【共通】プール水質管理中(継続)	【1, 2, 3, 4号】ヒドラジン等注入による防食 														
			【1, 2, 3, 4号】プール水質管理 														